

ご協力ください 職場環境・待遇改善『15分アンケート』

→提出は()まで

このアンケートは、岐阜県教職員組合連絡会議がみなさんの勤務や職場の状況の問題点を県教委に伝え、職場の改善や、賃金・権利などの待遇の改善を求める資料となるものです。今年度は、これまでの「勤務改善」「女性部」「青年部」アンケートを一つにまとめました。

お忙しい中とは存じますが、できるだけ正確にご記入をお願いします。なお、回答は自動で読み込みますので、 の中におさまるように楷書でていねいにお書きください。(答えにくい質問は空欄でかまいません)

【調査期間：6月13日～19日：もしくは前後1週間で】 ※6月25日までに提出願います

質問1 地区 1 岐阜 2 西濃 3 中濃 4 可茂 5 東濃西(多岐・土岐・瑞浪) 6 恵那(恵那・中津川) 7 飛騨

質問2 学校 1 小学校 2 中学校 3 義務教育学校 4 高校 5 特別支援学校

質問3 年齢 1 20歳未満 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代 6 60歳以上

質問4 職種 1 教諭 2 養護教諭 3 栄養教諭 4 実習教員 5 寄宿舎指導員

6 事務職員 7 図書館司書 8 現業職員 9 臨時的任用職員(常勤講師・助教諭)

10 会計年度任用職員(非常勤講師を含む) 11 任期付採用職員

12 校長・副校長・教頭・部主事 13 その他→

質問5 性別 1 男 2 女 3 回答しない

質問6 勤務時間外の業務時間と持ち帰り業務時間(部活動指導時間を含む) →分単位で書いてください

※正確な時間を書いてください。教育委員会の集計との差を比較したいと考えます。

← 学校行事等がある場合、前後1週間で実施してもかまいません →

期日	例	6/13	6/14	6/15	6/16	6/17	6/18	6/19
曜日		月	火	水	木	金	土	日
勤務時間前に業務をおこなった時間	30分	分	分	分	分	分	学校での業務の時間	学校での業務の時間
休憩時間に実際に休憩できた時間	10分	分	分	分	分	分	分	分
勤務時間後に学校で業務をした時間	110分	分	分	分	分	分	学校外や自宅での業務の時間	学校外や自宅での業務の時間
学校外・自宅で業務をおこなった時間	40分	分	分	分	分	分	分	分

質問7 勤務時間前・休憩時間・勤務時間後・学校外・自宅でおこなっていた業務を、合計が10となるように整数で比率を記入してください。(ただし、0の場合は空白としてください)

	例	比率
A 授業準備・教材研究・ノート点検・採点・成績処理等	2	
B 担任業務・その他児童・生徒に関すること	1	
C 分掌の業務・事務作業	2	
D 部活動	3	
E 学校行事関連		
F 保護者対応・家庭訪問等		
G 会議等	1	
H 補習等		
I 研修・指定校・学校訪問関連		
J 地域活動協力・その他	1	
合計 (10になるようにしてください)	10	

質問8 在校等時間の入力

(1) 正確に入力していますか

1 ほぼ正確

2 正確でないときがある

3 ほとんど正確でない

(2) 上で2・3の方、理由としてあてはまる場合は○、当てはまらない場合は×をつけてください。

1 勤務改善につながらないと思う 2 管理職から(暗に)示唆や圧力がある

3 課される報告等をしたくない 4 目的が明確でない

5 その他 自由記述→ ()

質問 9 以下について、1・2・3で答えてください

- | | |
|--------------|--------|
| 1 すずめて欲しい | 2 必要ない |
| 3 既におこなわれている | |

- 1 管理当番（日直）を廃止する
- 2 下校時の留守番電話開始時刻を早める
- 3 校門や教室で児童生徒を出迎えたり、
挨拶当番・交通当番をなくす
- 4 行事等の削減やその準備の軽減をすすめる
- 5 地域行事に参加しなくてよいようにする
- 6 各種調査などの事務を削減する
- 7 勤務の振替を確実に実行する
- 8 勤務時間外・学校休業日の補習はなくす
- 9 持ち時間数を減らす（上限を作る）
- 10 標準時間数を超えて授業をおこなわない
- 11 勤務時間内に会議は終了する
- 12 会議の回数・種類を削減する
- 13 会議の日は6限カットや短縮授業とする
- 14 懇談のある時は通知表の所見を記入しない
- 15 所見や個別の指導計画を何度も書き換えさせない
- 16 部活動の日を決め5時間授業や短縮とする
- 17 学校にない部活動の大会は引率しない
- 18 協会主催の大会に教員は引率しない
- 19 外部団体(中体連・高体連・高野連等)の
役員となった教員の持ち時間数を削減する
- 20 掃除をおこなわない曜日を設定する
- 21 掃除を時々外部委託する
- 22 教員が草取りや樹木剪定、校舎補修などを
おこなうことはやめる
- 23 教室掲示を減らす
- 24 修学旅行や遠足時の見送りはしない
- その他(自由記述)

質問 10 コロナ対策で負担が大きい業務(3 つまで)

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1 朝の検温関係 | 2 三密を避ける指導 |
| 3 黙食等指導 | 4 手洗い・トイレ指導 |
| 5 消毒作業 | 6 消毒以外の清掃活動 |
| 7 苦情対応 | 8 保護者等連絡 |
| 9 電話の問合せ | 10 登下校に関わる指導 |
| 11 その他 自由記述 ↓
() | |

質問 11 ICTに関して感じることを答えてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1 強く思う | 2 思う |
| 3 あまり思わない | 4 まったく思わない |

- (1) ICT を活用するよという圧力を感じる
- (2) ICT 活用で授業や業務の負担が増えた
- (3) ICT 活用で授業や業務の負担が軽減された
- (4) ICT 担当者の業務が加重であると感じる
- (5) 学校の通信回線が不十分だと思う
- (6) 学校の周辺機器整備が不十分だと思う
- (7) 家庭への援助が不十分だと思う
- (8) 保護者への連絡や保護者からの連絡等にもっと活用する
- (9) 生徒への連絡・発信や生徒からの提出等にもっと活用する
- (10) 校外の会議にもっと活用すべきである
- (11) 教員向け研修をもっとおこなうべきである
- (12) その他 自由記入 ↓

質問 12 昨年度 1 年間で、パワハラ・セクハラに関してどうでしたか、次の 1~3 で答えてください。

- | |
|----------------------------|
| 1 経験した |
| 2 自分にはないがそのような言動を学校内で見聞きした |
| 3 自分にも周囲にもなかった |

- (1) 物や書類を投げつける、机をたたくなど
- (2) 怒鳴られる、過剰な叱責、人格否定発言
- (3) 人前など適切でない場所で指導された
- (4) 無視（書類を渡さない、参加させないを含む）
- (5) 過重・無理な業務を与えられた
- (6) 意図的に仕事を与えられなかった
- (7) 時間外や休日の勤務を指示された
- (8) 失敗を執拗に追及された
- (9) 仕事内容の細かすぎるチェックや指摘
- (10) 研修等を強要された
- (11) ICT 機器などの使用を強要された
- (12) 業務とは関係ない私用などを強要された
- (13) 早く帰るように強制された
- (14) 在校時間の記録の不正を(暗に)示唆された
- (15) 異なる意見を言えないようにされた
- (16) 一方的に意見を押しつけられた
- (17) 陰で悪口を言われる

- (18) 飲み会、食事、おみやげ等を強要された
- (19) 年休・特休取得の制限や理由が質問される
- (20) 私生活を執拗にきかれた
- (21) 結婚や交際に関して質問や意見された
- (22) 女性だけに求められる仕事などがある
- (23) 妊娠・出産・産育休に対する不快な言動
- (24) 妊娠・出産・育児等の休暇が取得できない
- (25) 容姿・性格・くせなどに対する不快な言動
- (26) 不快な性的な言動がある
- (27) ジェンダー差別の言動
- (28) LGBTQ 差別の言動

その他 自由記述 ↓

質問 13 教職員生活で悩んでいること (5 つまで)

- 1 心身の不調
- 2 やる気の維持が困難
- 3 疲れがとれない
- 4 学校設備の不足
- 5 学級経営の悩み
- 6 部活指導の悩み
- 7 分掌等の悩み
- 8 保護者対応の悩み
- 9 研修等の悩み
- 10 外部(保護者以外)の悩み
- 11 授業の悩み
- 12 自己研鑽の時間がない
- 13 管理職との関係
- 14 十分に授業準備できない
- 15 同僚との関係
- 16 家族との時間の不足
- 17 生活費の不足
- 18 教職員としての自己の能力・適性不足
- 19 その他 自由記述 ↓

質問 14 今年度、組合の運動でやっと教員免許更新制度が廃止となりました。しかし文科省は新たな研修制度を開始するとしています。研修について、以下の 1~4 でお答えください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1 強く思う | 2 思う |
| 3 あまり思わない | 4 まったく思わない |
- (1) 研修はあくまでも自主性を重んじるべきで、強制すべきでない
 - (2) 文科省がすべての教員に ID を割り当て、研修履歴の記録をはじめるのは問題である

以下は、小・中学校・義務教育学校・特別支援学校の方、お答えください。

- (3) 毎年何人も校内研をおこなう必要はない
- (4) 指定研究の回数や打ち合わせ・事前研の回数や提出書類の量を減らして欲しい
- (5) 文科省が新たに求める研修は、現在の校内研や指定研究をあてればよい
- (6) 研修について思うことを自由に書いてください

質問 15 以下の制度について 1~2 で答えてください。

1 知っている	2 知らなかった
---------	----------

- (1) 不妊治療休暇(6日、男性も可)
- (2) 生理休暇(1回に2日以内)
- (3) 妊娠障害(つわり)休暇(14日以内)
- (4) 妊婦の通勤緩和(1日1時間以内)
- (5) 妊産婦の指導・検診のための通院休暇
- (6) 妊婦の体育実技代替(小中教員のみ)
- (7) 男性の育児休暇(配偶者の産前産後中)
- (8) 配偶者の出産(男性のみ2日以内)
- (9) 育児休業(3歳まで)
- (10) 育児部分休業(1日2時間以内)
- (11) 育児短時間勤務(子が小学校就学前まで)
- (12) 早出遅出勤務
- (13) 育児退職(子が小学校卒業年度まで)
- (14) 介護休暇(6カ月まで、1日又は1時間単位)
- (15) 短期の介護休暇
- (16) 介護時間(1日2時間以内)
- (17) 家族看護休暇(子の学校行事参加も可)
- (18) 看護退職(2年以内)
- (19) 災害時交通遮断・危険回避・コロナ関連

質問 16 上の様々な制度を取得について、あてはまる場合は○、そうでなければ×をつけてください

- 1 取得しづらいと感じたことはない
 - 2 管理職に相談しづらい
 - 3 職場に取得しづらい雰囲気がある
 - 4 制度を皆が知らない・周知されていない
 - 5 自分の評価が下がる気がする
 - 6 自分で何とかすべきと考える
- その他 自由記入 ↓
- ()

質問 17 不妊治療について意見をお聞かせください。

- (1) 不妊治療を受けたことが
1 ある・現在受けている
2 ないが受けることを考えている
3 ない・受けることも考えていない

以下は、次の 1~4 でお答えください

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 強く感じる | 2 感じる |
| 3 あまり感じない | 4 よくわからない |

- (2) 不妊治療が年 6 日(体外受精等は 10 日)では不足
(3) 治療と仕事の調整が困難で中途半端になる
(4) 見通しが持てず、精神的に追い込まれる
(5) 金銭的に苦しい
(6) 同僚に迷惑をかけると考えると苦しい
(7) 児童生徒に迷惑をかけると考えると苦しい

質問 18 次の休暇制度の改善について、1~4 で意見をお聞かせください

- | | |
|--------------|------------|
| 1 改善を強く望む | 2 改善した方がよい |
| 3 改善をあまり望まない | 4 改善の必要はない |

- (1) 不妊治療休暇(6 日)とは別に、1 年までの不妊治療休業を創設する
(2) 1 年以上の不妊治療退職(復帰可能)を創設する
(3) 子の小学校就学までとなっている育児短時間勤務や育児部分休業を小 3 までに延長する
(4) 家族看護休暇を「子や家族に障がいがある場合は 10 日」「複数なら 15 日」に拡充する
(5) 男性の育児参加休暇の日数を増やす
(6) 部分休業や介護時間を取得している教員の欠員分を補う教員を配置する
(7) 年度当初から夏休みまでに産休に入る予定者がいる場合は年度当初から代替者を配置する
その他休暇制度について感じていることを自由に記入してください

<部活動顧問をしている方> お願いします

質問 19 あなたの担当する部活動の活動時間について、以下の数字で答えてください。

- (1) 平日に顧問が指導する朝練習はありますか
1 毎日ある
2 週に 1 日~数日ある
3 ない
- (2) 平日の放課後の活動は
1 毎日ある
2 週に 1 日の休養日がある
3 週に数日の休養日がある

(3) 平日の部活動が終わるのは通常何時頃ですか

- 1 17 時頃・勤務時間内に終わる
2 17 時半頃
3 18 時頃
4 18 時半頃
5 19 時頃
6 19 時半頃
7 20 時以後

(4) 土日休日の部活動は

- 1 ほとんどの土日休日に実施している
2 2 日に 1 日程度の実施である
3 実施しない

(5) 顧問複数配置の方、お答えください。指導は

- 1 ほぼ自分のみが指導している
2 ほぼすべて複数で指導している
3 ほぼすべておまかせしている
4 完全交代制で指導している

(6) あなたが望む部活改革を以下の選択肢の数字で答えてください。(5 つまで)

- 1 部活数の削減
2 練習時間の上限設定
3 朝部活の廃止
4 練習試合の制限
5 大会やコンクール等の平日開催
6 大会の削減
7 部活顧問の希望制
8 部活動の外部委託制
9 部活動指導員の増員
10 土日いずれかの休養日完全実施
11 もっと部活動指導がしたい

質問 20 部活動のために、昨年度 1 年間に自己負担したものを数字で答えてください。(4 つまで)

- 1 自己負担はない
2 運動着などの着用するもの
3 ラケットなどの用具
4 審判資格や講習代など
5 会場までの旅費・駐車料金等
6 指導のための書籍や DVD など
7 その他 自由記述↓

質問 21 部活動指導について、不満や望むことを自由に記入してください。

岐阜県教職員組合連絡会議 (組合連)

揖斐郡教職員組合 / 岐阜県教職員組合 / 高山市教職員組合
/ 飛騨市教職員組合 / 養老郡教職員組合
連絡先 〒500-8879 岐阜市徹明通 7-13 岐阜県教育会館 201 号
電話 : 058-215-7301 Fax 058-215-7303
Email : info@gifukyoso.jp